



資料－４

## 令和3年度の主な取組内容について

# ■水防学習・教育の推進 【菊池川河川事務所】

## ■洪水予報等の防災情報の意味、災害リスクに関する広報や資料の作成、周知

○想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域をもとに、浸水想定VRを菊池川水系で18箇所作成。立体的に浸水状況を360°で確認できる。菊池川河川事務所HPで公開。

国土交通省 九州地方整備局  
**菊池川河川事務所**

文字サイズ 標準 大 特大 背景色 白 黄 黒 よくある質問  
 サイト内検索 検索 サイトマップ

ホーム 防災情報 河川情報 入札契約 事務所情報

ホーム ▶ 防災情報 ▶ 浸水想定VR

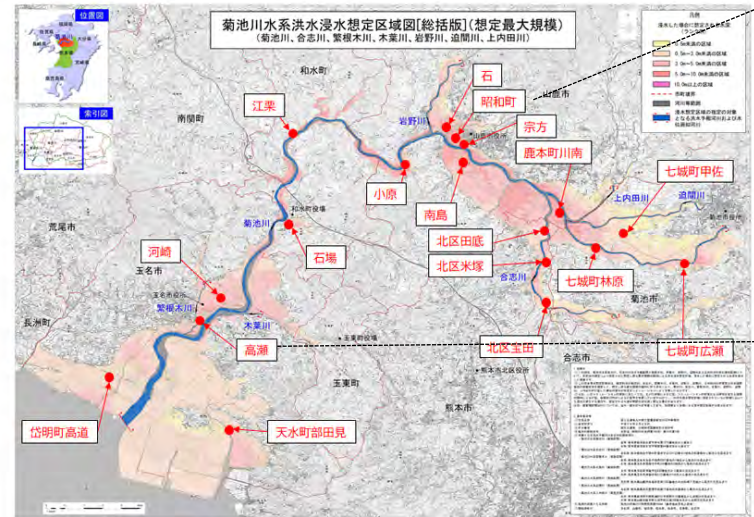
### 浸水想定VR

洪水浸水想定区域図は、指定時点の菊池川、合志川、鷲根木川、木葉川、岩野川、迫間川、上内田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により菊池川、合志川、鷲根木川、木葉川、岩野川、迫間川、上内田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

このシミュレーションの実施に当たっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。

▼ 下図の地点名をクリックすると、浸水想定VRページへ進みます。



- 防災情報
- 防災リアルタイム情報
  - 洪水の対策はできていますか？
  - ココに気をつけて川で遊ぼう
  - 水位でわかる川の危険度
  - 重要水防箇所
  - 浸水想定VR**
    - 天水町部田見
    - 昭和田
    - 宗方
    - 南島
    - 鹿本町川南
    - 七城町林原
    - 七城町甲佐
    - 七城町広瀬
    - 北区田底
    - 北区米塚
    - 北区宝田
    - 災害情報普及支援室（整備局へリンク）

### 昭和田



### 高瀬



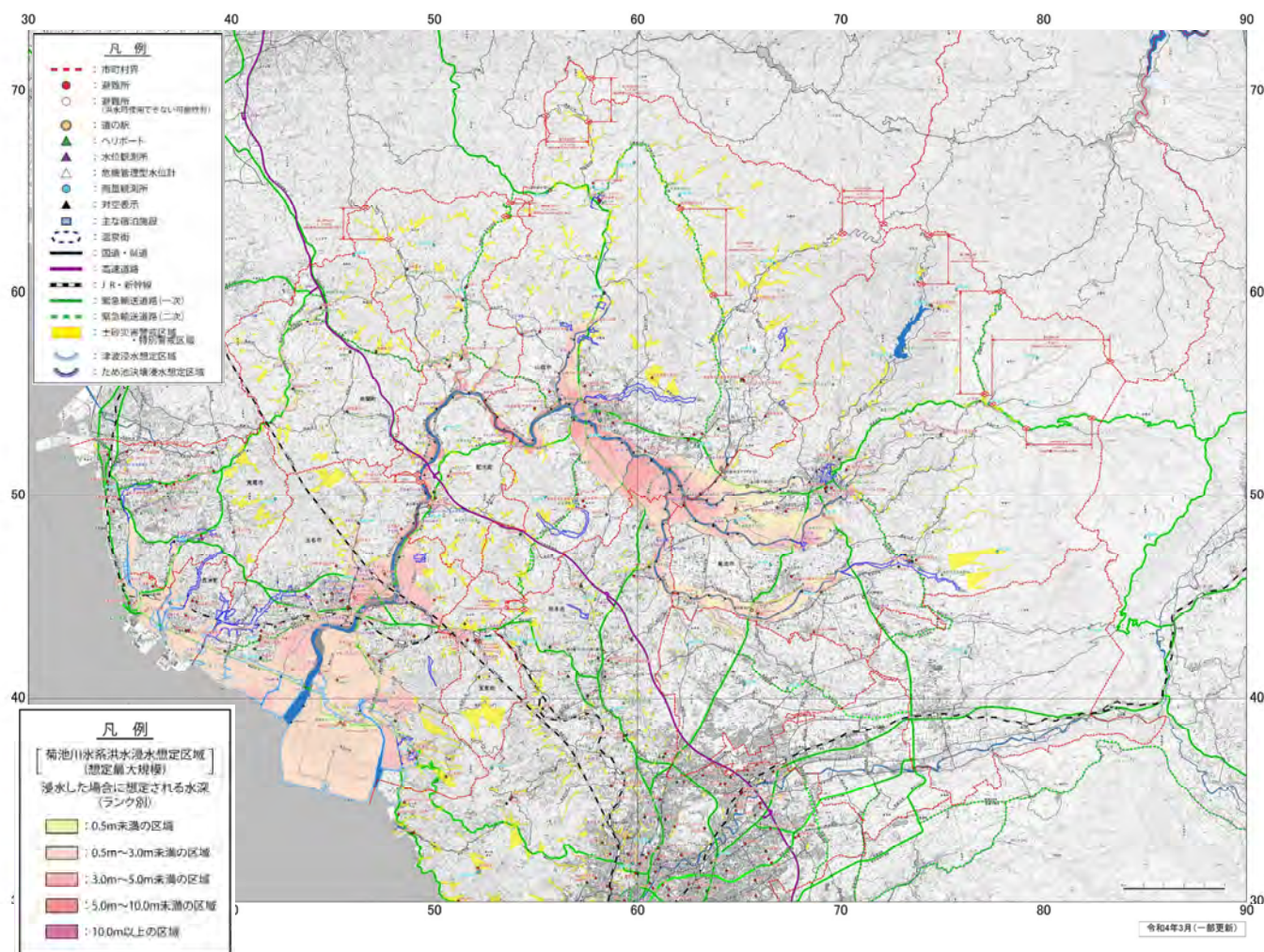


## ■各自治体が広域的に連携できるための仕組みづくり\_【全関係機関】

### ■熊本県北地域全体の自然災害による被災履歴等災害情報を表示した広域ハザードマップの検討、作成

○広域ハザードマップの情報更新。

関係機関の避難所見直し等に伴い、避難所情報の更新、ヘリポートの情報を更新。



## ■災害発生を想定した事前準備【自助】 【熊本県危機管理防災課】

### ■住民へハザードマップや実際の周辺状況等の事前チェックを促す啓発

「くまもとマイタイムライン」の専用Webサイトを開設。

自宅のハザード情報や、避難所等の情報をWeb上で入力することで、マイタイムライン（PDF版）が作成することができる。

KUMAMOTO  
くまもと  
マイタイム  
ライン

明るいうちから  
早めに避難  
するモン!

©2010熊本県くまモン

熊本県の災害の特徴や水害の歴史

マイタイムラインの作り方

マイタイムラインを作る

マイタイムラインガイドブック




# ■災害発生を想定した事前準備【共助】 【熊本県河川課】

## ■高齢者等の災害時要配慮者を対象とした避難確保計画の作成、訓練の検討、実施

避難訓練実施率を向上させるために、市町村と連携して要配慮者利用施設管理者向けの「避難訓練研修」をWeb開催（河川水位の見方や避難訓練の実施方法等を説明）

各種様式や本研修資料は以下の県ホームページに掲載しています  
 「洪水時における要配慮者利用施設の避難確保計画について」  
 ※「熊本県 要配慮者」と検索してください  
 ※スマートフォンやタブレットから、右のQRコードを読み込んでアクセスできます



**洪水及び土砂災害を想定した  
要配慮者利用施設 避難訓練研修資料**

令和3年9月  
熊本県河川課・砂防課

はじめに

- ◆水防法及び土砂災害防止法の規定により、浸水想定区域内や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設（市町村地域防災計画に定められた施設）の管理者等は、①避難確保計画の作成、②避難訓練の実施、③避難確保計画及び避難訓練結果の市町村への提出の3点が義務づけられています。
- ◆作成した避難確保計画は、避難確保計画チェックリスト※による確認や避難訓練での検証を行い、そこで得られた課題についてはその都度改善を重ね、より実効性の高い計画としていくことが重要です。※R3.7月 国土交通省作成（熊本県ホームページにも掲載）
- ◆避難訓練は作成した避難確保計画の内容に沿って実施し、避難場所など計画内容に課題が見つかった場合は計画の見直しを行い、市町村へ提出します。

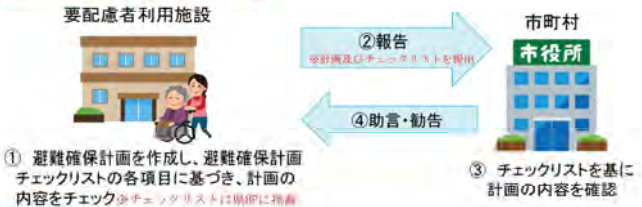
PDCAサイクルに基づく防災体制構築のイメージ

```

    graph TD
        Plan[Plan: 避難確保計画の作成] --> Do[Do: 避難訓練の実施]
        Do --> Check[Check: 訓練内容の検証]
        Check --> Act[Act: 避難確保計画の見直し]
        Act --> Plan
    
```

要配慮者利用施設において実施する内容①

避難確保計画に関すること



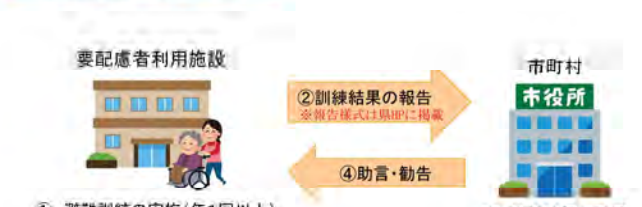
① 避難確保計画を作成し、避難確保計画チェックリストの各項目に基づき、計画の内容をチェック※（チェックリストは県印に掲載）  
 ② 報告 ※計画及びチェックリストを提出  
 ③ チェックリストを基に計画の内容を確認  
 ④ 助言・勧告

留意点

- 新たに避難確保計画を作成する場合や変更する場合には、避難確保計画と併せてチェックリストの提出をお願いします
- 既に避難確保計画を作成し、市町村へ報告している場合には、避難訓練結果の報告の際に、チェックリストを併せて提出してください
- ※ 学校については、文部科学省の「学校の『危機管理マニュアル』等の評価・見直しガイドライン」を活用してください

要配慮者利用施設において実施する内容②

避難訓練に関すること



① 避難訓練の実施（年1回以上）  
 ② 訓練結果の報告 ※報告様式は県印に掲載  
 ③ 訓練結果の確認  
 ④ 助言・勧告

留意点

- 訓練実施後は、速やかに訓練結果を報告してください（今年度既に避難訓練を実施し、訓練結果を未報告の場合も報告をお願いします）
- 訓練内容を分けて複数日で実施する場合は、最後にまとめて報告することができます

## ■防災情報の提供①【平常時の情報】 【熊本県河川課】

### ■想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域及び時系列氾濫シミュレーションの策定、公表、ハザードマップポータルサイトへの公開

水位周知河川以外の県管理河川についても、家屋等防護対象がある河川については、令和3年度末までに作成し公表。

#### 1. 水位周知河川以外の河川における洪水浸水想定区域図公表の背景及び経緯 熊本県

##### ○小規模河川の浸水被害

- 令和元年台風19号等による豪雨では、洪水予報河川又は水位周知河川に指定されていない一級河川及び二級河川（以下、「小規模河川」）での氾濫被害が多数発生した。
- このような小規模河川では、水害リスク情報が十分に把握できていないため、水害リスク情報の空白地帯となっており、ハザードマップ等を確認した住民等に水害リスクに関する誤解を与えるおそれがあるという課題が明らかになった。



○水害リスク情報の空白地帯を解消するために、小規模河川においても浸水想定区域図の必要性が重要視されてきた。

○R3.7月に改正された水防法では、小規模河川においても想定最大規模降雨による浸水想定区域を指定することとされている

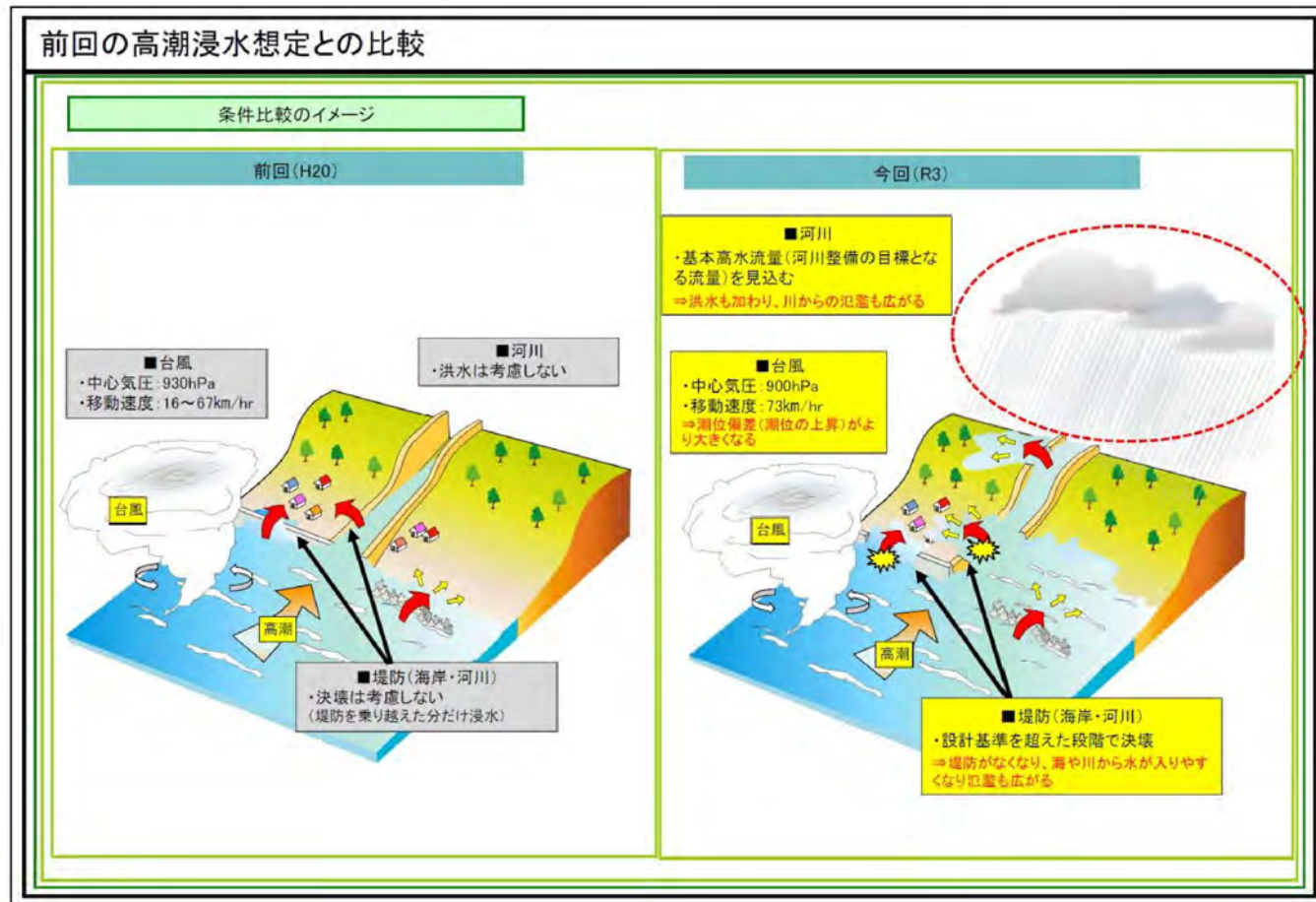


新聞記事（朝日新聞 令和元年11月3日）

## ■防災情報の提供②【平常時の情報】 【熊本県河川課】

### ■想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域及び時系列氾濫シミュレーションの策定、公表、ハザードマップポータルサイトへの公開

平成11年の台風18号による不知火高潮災害を契機に県内全沿岸の浸水想定区域図を平成20年度に公表した。平成27年度に水防法が改正され、「想定しうる最大規模の高潮による浸水区域」が位置付けられたため、令和3年11月に「想定しうる最大規模の高潮による浸水区域図」を公表。





## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
広報誌に、防災コラムを掲載	玉名市
防災業務計画書の見直し(浸水想定区域図をもとに指定避難所見直し等)	玉名市
ケーブルテレビを利用した避難所情報等の提供	玉名市、長洲町
防災情報システムおよび情報伝達システムの導入・運用開始	荒尾市
町HPのサイトを、行政・観光・防災サイトに分けて表示	長洲町
災害時の救援・救助等の相互応援を目的に、相互応援に関する協定を締結	長洲町、玉名市、南関町
防災情報等のメール配信サービス(愛情ネット)	荒尾市、南関町、長洲町
想定最大規模降雨の浸水想定区域を踏まえたハザードマップの更新	和水町、山鹿市、菊池市、熊本市 玉名市、荒尾市、南関町
避難所運営マニュアルの見直し	和水町
洪水浸水想定区域等を踏まえた避難情報標識等の設置検討、整備	荒尾市、菊池市
小中学校において防災出前講座・防災キャンプの実施	玉東町、山鹿市、菊池市、 菊池川河川、玉名市、荒尾市
防災士養成講座の実施	菊池市
地域の防災リーダー育成の支援	長洲町、和水町、熊本県、 菊池川河川

※赤字は令和3年度に新たに実施した取組



## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
テレビ(データ放送)を利用した住民情報サービスを開始	山鹿市
マイハザードマップ作成支援	山鹿市、熊本県、菊池川河川、熊本市
避難所の開設状況や混み具合をスマートフォンなどで手軽に確認できるシステムを導入	山鹿市
LINEを利用した情報伝達手段の検討	熊本市
多言語の防災情報カードの作成	熊本市
外国人向け防災訓練の実施	熊本市
スマートフォンで防災情報を確認できるようにQRコードを記載した啓発チラシを作成	熊本市
スマートフォンを利用した防災・行政のアプリの開発	菊池市
他市町との災害応援協定の締結	菊池市
民間企業と連携した一時避難所の検討・協定締結	熊本市、荒尾市、長洲町、菊池市、玉名市
想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域の検討	熊本県、菊池川河川
想定最大規模の高潮による浸水区域の検討	熊本県

※赤字は令和3年度に新たに実施した取組

## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援	熊本県
避難勧告の発令に着目したタイムラインの検討	熊本県
防災情報くまもとの運用開始	熊本県
ハザードマップシステムの運用開始	熊本県
「くまもとマイタイムライン」の専用Webサイトを開設	熊本県
要配慮者利用施設管理者向けの「避難訓練研修」をWeb開催	熊本県
国土強靱化地域計画の策定	自治体・熊本県
地域ごとに町の予報官を配置し、顔の見える関係を構築	熊本地方気象台
予防的避難など住民の自主避難につなげるため、熊本地方気象台からの情報提供の充実	熊本地方気象台
大雨になる可能性がある場合に、県市町村に対する「大雨についての解説」を実施	熊本地方気象台
浸水想定VRを作成	菊池川河川
熊本県北地域広域ハザードマップの更新	全関係機関

※赤字は令和3年度に新たに実施した取組